

令和6年度第1回高梁・新見圏域保健医療対策協議会（次第）

日時：令和6年7月18日（木）15:00～16:00

場所：岡山県高梁地域事務所3階大会議室

1 開 会

2 議 題

（1）第9次高梁・新見圏域保健医療計画の概要について

（2）高梁・新見圏域における重点課題について

1) 心筋梗塞等の心血管疾患の医療について

2) 救急医療について

3) へき地の医療について

4) 在宅医療について

（3）周産期医療及び母子保健の取組について

（4）質疑応答、意見交換

（5）まとめ

4 閉 会

令和6年度第1回高梁・新見圏域保健医療対策協議会 出席者名簿

【委員】

任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日

所 属（役職名）	氏 名	会場 出席	WE B 出席	代理出席者	就任日等
高梁医師会長	仲田 永造	○			
新見医師会長	吉田 徹	○			R6. 6. 21～
岡山県病院協会高梁支部長	菅田 吉昭		○		
岡山県病院協会新見支部長	長谷川 賢也		○		
高梁・新見地域精神科病院代表	樋口 裕二		○		
高梁歯科医師会専務理事	藤本 誠司	○			R6. 4. 1～
新見歯科医師会長	森下 徹也	欠席			
岡山県薬剤師会高梁副支部長	小川 慎治	○			
岡山県薬剤師会新見支部長	渡邊 誠		○		
岡山県看護協会高梁支部役員	遠藤 妙子	○			
岡山県看護協会新見支部長	石垣 優美子	○			R6. 4. 1～
備北保健所高梁愛育委員会	平井 妙子	○			R6. 5. 13～
備北保健所新見愛育委員会	平田 国子	○			
備北保健所高梁栄養改善協議会長	三宅 貴子	○			R6. 5. 9～
備北保健所新見栄養改善協議会長	田澤 美保子	○			R6. 5. 14～
高梁市老人クラブ連合会長	難波 康親	○			R6. 6. 10～
新見市老人クラブ連合会長	小林 好文	○			R6. 5. 17～
高梁市長	近藤 隆則	○		健康福祉部長 森昌士	
新見市長	戎 齊	○		副市長 根石憲司	
高梁市消防本部消防長	三尾 宣行	○			R6. 4. 1～
新見市消防本部消防長	山田 邦広	○			R6. 4. 1～
新見労働基準監督署長	山路 元博	○			

※敬称略

22名

17名

4名

2名

【行政関係者】

所 属（役職名）	氏 名	会場 出席	WE B 出席
高梁市健康福祉部地域医療連携課主幹	惣田 美栄子	○	
新見市福祉部健康医療課長	小林 知江	○	
新見市福祉部健康医療課地域医療係長	杉野 賢二	○	
新見市哲多支局地域振興課長	藤井 智之		○
岡山県保健医療部医療推進課主事	松田 佑香		○

※敬称略

5名

3名

2名

【事務局：備北保健所】

所 属（役職名）	氏 名
備北保健所所長	宮原 勅治
備北保健課長	猪元 信子
備北衛生課長	芦田 顕彦
新見地域保健課長	小椋 泉
備北保健課保健対策班総括副参事	中川 京子
備北保健課地域保健班総括副参事	柳川 美香
新見地域保健課保健対策班総括主幹	沖野 雄一郎
新見地域保健課地域保健班総括副参事	北山 治子
備北保健課保健対策班副参事	川上 貴裕
備北保健課保健対策班主任	入江 えりこ
備北保健課保健対策班主事	林 杏奈

11名

高梁・新見圏域保健医療対策協議会設置要綱

(設 置)

第1条 岡山県地域保健医療計画に基づき、高梁・新見保健医療圏域内における総合的な保健医療体制の整備促進を図るため、高梁・新見圏域保健医療対策協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 協議会は、次に掲げる事項を協議する。

- (1) 地域保健医療計画の策定及び推進等に関すること。
- (2) 保健、医療、福祉の連携体制に関すること。
- (3) その他保健医療供給体制の整備に関すること。

(組 織)

第3条 協議会は、委員28名以内で組織する。

2 委員は次に掲げる者のうちから、備北保健所長が委嘱する。

- (1) 医療を提供する立場にある者
- (2) 医療を受ける立場にある者
- (3) 関係行政機関の職員

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員は、任期満了後であっても、新たに委員が決定されるまでは、その職務を行うものとする。
- 3 委員は、再任されることができる。

(会 長 等)

第5条 協議会に次の役員を置き、委員の互選により選出する。

会 長 1名
副会長 3名以内

- 2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代理する。

(会 議)

第6条 協議会の会議は、会長が必要に応じて召集し、会長が議長となる。

- 2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 会長は、必要に応じて会議に委員以外の関係者の出席を求め、意見をきくことができる。
- 4 協議会の議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(専門委員)

第7条 専門の事項を調査協議させるときは、協議会に専門委員を置くことができる。

2 専門委員は、専門知識を有する者のうちから備北保健所長が委嘱する。

3 専門委員の任期は、第4条の規定に準ずるものとする。

(庶務)

第8条 協議会の庶務は、備北保健所において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

付 則

この要綱は、昭和63年12月7日から施行する。

付 則

1 この要綱の第2条の(1)及び第8条の改正については、平成3年1月22日から施行する。

2 地域部会委員の初年度の任期は、第8条第4項の規定にかかわらず、平成4年12月6日までとする。

付 則

この要綱は平成6年4月1日から施行する。

付 則

この要綱は、平成12年8月3日から施行する。

付 則

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

付 則

1 第8条及び第9条を削除し、以下各条を繰り上げる。

2 この要綱は、平成21年4月1日から施行する。